

世界水準のナショナルパークを目指す  
伊勢志摩国立公園

# 夏の便り



令和6年7月

Vol.13

発行／(一財)伊勢志摩国立公園協会、三重県 編集協力／(株)アイブレン

美しい自然を、輝く未来へ

## 伊勢志摩国立公園が指定80周年を迎えます！

伊勢志摩国立公園は昭和21年に戦後初めて指定を受けた国立公園で、2026(令和8)年11月20日に指定80周年を迎えます。

この記念すべき年を迎えるにあたり、「伊勢志摩国立公園指定80周年記念事業」として、本年から、様々なイベントを開催することとしています。

平成27年から29年にかけて実施された伊勢志摩国立公園指定70周年事業においては「インバウンドの拡大」と「若者の育成」を大きな2つの柱として、伊勢志摩国立公園の豊かな自然や歴史・文化などを生かした様々な取り組みを行いました。

今回、その70周年事業において学生団体の代表として活動していた鳥羽市菅島町出身の木下大輔さんに、当時の活動やその後の取り組み、そしてこれからの伊勢志摩国立公園への思いを語っていただきました。

### 未来につなげたい！伊勢志摩国立公園の魅力

#### 伊勢志摩国立公園と私の活動

70周年の際、私は大学で伊勢志摩の地域資源をテーマに研究をしていました。記念事業を機に学生団体「あはばい」を設立し、伊勢志摩国立公園に関心を持ってもらうことを目的に、イベント企画や伊勢志摩国立公園で活躍している方々へのインタビュー、感じたことや学びを動画やSNSなどで発信していました。卒業後は、地元鳥羽市役所に入庁しました。入庁後は観光部門に配属となり、これまでの経験を活かしてエコツーリズムの推進や国立公園の整備、観光PR、クルーズ船の誘致などに取り組みました。今年度からは企画部門に配属となり、ふるさと納税の推進などを担当しながら、現在も業務を通して伊勢志摩国立公園に関わり続けています。

#### 先人から受け継がれてきた不変の価値

70周年からの約10年で、伊勢志摩を取り巻く状況は大きく変わったと思います。しかしながら、海・山・人の多様な魅力や、歴史と人の営みを感じられるスポットがそこかしこで楽しめるという、伊勢志摩の魅力そのものは何も変わりません。

不変の価値を90周年、100周年とつなげていくためには、観光と環境保全の両立を図る取り組みや、若い世代の関わりを増やすことも大切です。国立公園に関わるさまざまな団体や個人と連携していくことはもちろん、若者たちにはこの伊勢志摩国立公園の魅力を知ってもらうきっかけをつくることが重要です。引き続き、自分もプレイヤーとして貢献できるように頑張っていきたいと思います。

「輝く未来のキーパーソン」



鳥羽市役所 企画財政課  
きのした だいすけ  
木下 大輔さん(29歳)



伊勢志摩国立公園で活躍している  
方々へのインタビュー



伊勢志摩国立公園指定70周年  
記念式典での大会宣言



学生会あはばいメンバーとの  
定期報告会

地元ケーブルテレビ局と皇學館大学が協同制作した、伊勢志摩国立公園指定70周年特別番組です。



Youtube

# 「伊勢志摩国立公園指定80周年に向けて」記念講演会を開催しました

令和6年4月10日(水)に鳥羽市民体育館で開催した記念講演会の様子を紹介します。

第1部では、三重県の一見勝之知事の講演がありました。「美しい国」三重の挑戦と題して、三重県が取り組む観光プロモーションについてのお話や知事の思いについて語っていただきました。

第2部では、株式会社三井不動産ホテルマネジメントの雀部優<sup>まさる</sup>社長が講演を行いました。伊勢志摩国立公園区域内の観光資源のポテンシャルの高さや、インバウンド誘客にフォーカスし

た海外個人旅行対策の重要性などをお話いただきました。

第3部では、伊勢市、鳥羽市、志摩市、南伊勢町の市長・町長がパネリストとなったパネルディスカッションを実施。「伊勢志摩国立公園」での各取り組みやそれぞれの観光資源の強みなどを紹介しました。

今後も協会では、三重県や観光関係者と協力しながら、指定80周年に向けた取り組みを進めていきます。引き続き、皆様のご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



## “Happy Birthday! 伊勢志摩国立公園”イベント

伊勢志摩国立公園の誕生日を地域の皆さんとお祝いし、伊勢志摩国立公園に親しみ、将来について考える記念イベント「Happy Birthday! 伊勢志摩国立公園」を開催します!

### 記念講演・石原円吉賞表彰式

日時 令和6年11月20日(水)

13:00 ~ 記念講演

講師 鳥羽市立海の博物館  
事務局長 石原 真伊さん

演題 「伊勢志摩国立公園の海」

14:00 ~ 石原円吉賞表彰式



石原 真伊さん

### クラフト体験教室のご案内

「海山の恵みを使ったフォトフレーム作り」など

日時 令和6年11月23日(土)・24日(日)

10:00 ~ 12:00 講師 横山ビジターセンター職員

会場 鳥羽マリンターミナル 1F 鳥羽ビジターセンター

定員 各回 20名(先着) 要予約

参加費 無料(ただし交通費、駐車場料金は参加者負担)

詳しくは、本協会ホームページをご覧ください。

### 上記クラフト体験教室の参加申し込み方法

下記内容をご記入の上、伊勢志摩国立公園協会事務局まで FAX かメールで送信してください。

① 参加希望日 ② 代表者氏名(フリガナ)

③ 代表者の住所・電話番号 ④ 参加人数

申し込み先 伊勢志摩国立公園協会

FAX 0599-25-2358 ① ise-shima@ise-shima.or.jp

## 第7回「石原円吉賞」の候補者を募集!

### 1 受賞候補者

候補者は、本人以外からの推薦により募集します。

#### ●対象

国立公園指定に奔走した、石原円吉翁のように、伊勢志摩国立公園の自然や文化を守り続ける取り組み(地域文化の継承や適正な活用の推進、動植物の保全活動など)に携わっている個人や団体。(若干名)

### 2 応募方法・締切

伊勢志摩国立公園協会のホームページから応募用紙がダウンロードできます。必要事項を記載の上、メールアドレス ise-shima@ise-shima.or.jp に送信してください。

#### ●応募締切: 令和6年9月6日(金)

本件に関するお問い合わせは、  
伊勢志摩国立公園協会  
TEL 0599-25-2358 まで。

### 3 選考方法

候補者の審査と受賞者の選考は、伊勢志摩国立公園協会が設置する選考委員会により行います。

### 4 選考結果の発表・表彰式

#### ●発表: 11月上旬

#### ●表彰式: 令和6年11月20日(水)

鳥羽マリンターミナルにて。



石原円吉 いしはら・えんきち (1877~1973)

三重県英虞郡和具村(現在の志摩市志摩町和具)出身。実業家で国や県の政界でも活躍。水産業発展と海の保全に尽力した。戦前から伊勢志摩の国立公園の指定にも貢献し、戦後、伊勢志摩国立公園協会初代会長に就任。昭和46年海の博物館を開設した。

このチラシに関するお問い合わせ先

(一財)伊勢志摩国立公園協会

〒517-0011 三重県鳥羽市鳥羽1丁目2383-51

TEL & FAX 0599-25-2358

ホームページ <https://www.ise-shima.or.jp/>

メール ise-shima@ise-shima.or.jp



ホームページ



メール

「伊勢志摩エコツアー」の募集情報は  
こちらからご覧ください。